

平成30年度 通学路安全点検における対策一覧表

平成31年1月時点

【対策検討メンバー：小学校、PTA・学区関係者、国土交通省山形河川国道事務所、山形県総合支庁建設部道路課、山形市警察署、県アドバイザー、山形市（道路維持課、市民課、教育委員会）】

番号	小学校名	実施日	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	対策年度	
1	第一小	10/24	主要地方道山形朝日線 第一小正門線 第一小西門線 栄町八日町通線 横町口通線	・学校西側県道と西側市道(変形交差点)と 南西側県道(信号交差点)	変形交差点付近は歩道が狭く、通行が危険であることと、車の速度も速く不安な箇所である。また、交差点脇の店舗駐車場からの車の出入りもあり、歩行者は十分に気をつけなければならない。 信号交差点付近は南北道路の歩道が狭く、通行が危険であることと、車の速度も速い。東西道路はJR線を跨ぐ跨線橋から流れてくる車と国道112号から流れてくる車が多く危険である。	都市計画道路整備区間 【街路】【(都)旅電町八日町線】 【街路】【(都)東原村木沢線】	山形県 都市計画	継続	
			諏訪神社七日町線 七日町片町線 旭座前通線	・三鴻深瀬菓子店付近の交差点と熊谷ビル 付近の信号交差点と旧旭銀座付近の信号 交差点	いずれの交差点も、道路幅が狭くて確認がしづらい。車も道路が狭いわりには速度を出して、歩行者にとっては危険で注意が必要な箇所である。諏訪神社七日町線は、登校時間帯に交通量が多くなっており、特に、注意を呼びかけている。	都市計画道路整備区間 【街路】【(都)諏訪町七日町線】 【街路】【(都)香澄町専称寺線】	山形市	都市政策	継続
			主要地方道山形朝日線	・N-ゲートより北側の済生館までの区間	歩道が狭く、通行が危険であることと、車の速度も速く不安な箇所である。今年度から道路工事が始まり、工事の進捗に伴い交通形態の変更が行われるため、歩行者動線の周知徹底をはじめ、特に間隔の短い交差点部については、より一層の注意喚起が必要となる。	都市計画道路整備区間 【街路】【(都)旅電町八日町線】	山形県	都市計画	継続
			第一小西門線 女学校前通線	・一小西側変則交差点から西側の道路 ・西へ約100mほど下ったT字路	T字路で一時停止する車が児童の横断場所まで出てきて危険である。	横断指導線の標示	警察 山形市	山形署 道路維持	平30対策済
5	第三小	10/2	薬師町通線 (主)山形山寺線	デザイン学校前通り	付近道路の通行量も多く、より安全に通学路へ歩行できるよう交差点等の整備を早く完成してほしい。	都市計画道路整備区間 【街路】【(都)四日町日月山線】	山形県 都市計画	継続	
			八幡石北2号線	ふれあい公園周辺道路	細道が入り組んでおり、周囲から見えにくい。 人通りや車も少なく、灯りも少なく、犯罪が起きても見えにくい。	見守り活動等の推進、安全指導の徹底 通学時の安全指導の徹底	山形市 教育	自治会等 学校	継続 継続
7	第四小	10/26	薬師町通線 (四日町日月山線)	・デザイン学校前通り	通行量も多く道路沿いに居住している児童が、安全に通学路へ歩行できるよう、歩道等の整備をしてほしい。	都市計画道路整備区間 【街路】【(都)四日町日月山線】	山形市	都市政策	継続
新築北通線			緑町会館より山形工業高へ入った通り	道路が広くない上に、白線が消えかかっていて道路と歩道の区別がない。 危険車両との距離が取りにくい。	外側線の引き直し	山形市	道路維持	平30対策済	
新築東通線 築地町一丁目線			・山形工業高北東角カーブのT字路	外側線、停止線、ドットライン等引き直しが必要。	現在、雨水工事が終了し、引き直しを実施予定	山形市	道路維持	平成30年度	
10	第五小	10/18	前田双月線 東原7号線 東原21号線	・マックスバリュの交差点	角のため、歩行者が確認しづらい。自転車や登下校の子どもは特に見えず、車の左右折の際に危険。(どの部分を示しているのかわかりづらい)	カーブミラーの工夫 ステッカーの貼り替えを実施(注意・歩行者用)	山形市	道路維持	平成29年度 対策済
諏訪町幹線 本町東原町線			・千歳山マンション T字路	マンション前のT字路に横断歩道はあるが、信号がない。交通量も多く子ども達の横断が困難である。東側道路の工事区間は道幅が狭く、交差点の改良も含めて早い完成をお願いする。	交通指導員による交通安全指導 通学時の安全指導の徹底	山形市 教育	市民 学校	継続 継続	
原蚕種製造所東通線 東原東線			・南高のグラウンド沿いの道	家の裏と学校の裏側にある道なので、死角になる。人の目に付きにくい。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続	
東原10号線			・五小南門前横断歩道	信号機がなく、横断するのが危険である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続	
前田双月線 東原10号線			・クラフト前T字路	交通量が多い。大きなT字路となり、押しボタン信号は設置されているが、自動車は停止しても、自転車が信号無視をして通過するケースが多い。	定周期信号機の設置	警察	山形署	平30対策済	
15	第六小	10/17	国道112号線	・山形市鉄砲町二丁目・六小前歩道橋付近	児童が歩道橋をおりてきた際に、主に通学している自転車との接触が予想され危険である。歩道橋のため道幅が狭くなっていることと、見通しが悪くなっていることが危険を誘発している。(H27より継続)	歩道橋下段の目隠し板を金網に交換(自転車側から児童等歩行者を確認できるように改善)、歩道橋階段降り口部にポラート(棒)設置(児童の飛び出し防止) 通学時の安全指導の徹底	国交省 教育	河川国道 学校	平成29年度 対策済 継続
16	第七小	10/2	寒河江街道線 龍門寺前通線	・北山形二丁目1番1号付近T字路 (龍門寺南側T字路)	道幅が狭い上、朝の交通量が多く、横断する時に危険である。	横断歩道の設置 通学時の安全指導の徹底	警察 教育	山形署 学校	平30対策済 継続

17	第八小	9/25	小白川街道線全般	・小白川町内バス通り(国道13号ガード下) ・小白川町三～四丁目(小白川建設前交差点) 他 多数箇所	いずれの箇所も道幅が狭い上、特に朝晩の交通量が多い。また、見通しの悪い交差点のため、たいへん危険である。	路面標示、LED化済、さらに除雪・排雪など対応検討 交通指導員による交通安全指導 スクールゾーンのパトロールの強化 通学時の安全指導の徹底(継続)、通学実験の検討	山形市 山形市 警察 教育	道路維持 市民 山形署 学校	H29対策済 継続 継続 継続
			小白川街道線	学校南側変則交差点 小白川二丁目7～8番地内	交差点内には、道路と歩道とを分けるラインがないので、児童たちが信号を待つ間、車道にはみ出して待つことが多く、車との接触の危険性が高い。	横断歩道のカラー化、外側線の設置	山形市	道路維持	H30対策済
			小白川横丁線 みどりヶ丘線	・小白川二丁目4.5.12番地及び緑町四丁目10番地交差点付近 東部公民館前道路	東部公民館東側の小白川街道と馬見ヶ崎河川の道路をつなぐ道であり、朝夕の車の通行量が多い。また、スピードを出して往来する車も多い、カーブや見通しの悪い交差点もあり、行き来や横断には、常に注意が必要である。	通学時の安全指導の徹底、通学路の検討	教育	学校	継続
20	第九小	10/19	馬見ヶ崎幹線 馬見ヶ崎45・43・44・46・48・50・51号線	・学校敷地周辺道路の交差点	登校時、昇降口前横断歩道に児童が集中するため危険である。敷地南北に横断歩道が設置されれば、混雑が解消されると思われる。また、夕方の薄暮時に通行量が増えるので、事故が起きる可能性が高くなる。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
			馬見ヶ崎4・33・46号線	・びつくり市、沖東公園近くの交差点	沖東公園近くに学童保育があり、学校から向かう際、多くの児童が通る。また、交通量も多く、横断歩道が消えかかっているため、とても危険と感じます。塗装の塗り直しができないか。	横断歩道の塗り直し	警察	山形署	平成30対策済
			県道大野目 内表線 馬見ヶ崎1号線 馬見ヶ崎7号線	・スポーツデポと山銀、GU、はま寿司の交差点	交通量の多い交差点のため、児童が横断する県道の歩行者信号が短すぎて、歩道が児童で混雑してしまう。歩行者信号が長くなるようお願いしたい。	信号秒数調整済 通学時の安全指導の徹底	警察 教育	山形署 学校	平成29年度対策済 継続
23	第十小	10/25	西バイパス 主要地方道山形上山線 県道下原山形停車場線	・マクドナルド～十小前	通勤・通学の自転車の交通量が多い。駐車場からの車輛の出入りが多く、危険である。マクドナルド交差点では、右折の車が多く、横断するときに危険である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
			あかねヶ丘西田線 清住町1号線	・JT二フコ北側道路のスクールゾーン	スクールゾーンになっているが、車の通行が多く、登下校時に危険である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
25	南小	10/11	国道112号線 鳥居ヶ丘富の中線 松見線	・ワンサイズル山形南店角交差点	交通量が多く、渋滞が起こりやすくなっており、児童の横断の際危険。	右折信号の設置 通学時の安全指導の徹底	警察 教育	山形署 学校	平成30対策済 継続
			南栄町12号線	・JR東日本車両センター近くの住宅地	住宅地の通りではあるが、日中も人通りも少なく、空き地もあり、防犯上心配な箇所である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
			鳥居ヶ丘富の中線 南33号線	・県職員アパート脇の田んぼ道	県職員アパート沿いの大通りからの階段を通過して、住宅地方面への通り。住宅地はあるものの、日中でも人通りが少なく、防犯上心配な箇所である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
28	東小	10/12	長町二口橋線 沖の原2号線 花楯12号線	・梅木洋服店前、変形十字路	ゾーン30規制区域であるが、速度を出す車輛が多いこと、道幅が狭く、横断歩道を渡る際に待機する場所が無いため、危険である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
			印役泉町線 花楯9号線	・花楯一丁目地内、花楯公園南西沿いの狭い道路	道幅が狭く、車との接触事故等が心配である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
30	鈴川小	10/12	大野目山家線	・山形市鈴川町4-5-41	歩道に陥没箇所あり。市道路維持課に連絡済み。	修繕の依頼済	山形市	道路維持	平成30対策済
			鈴川青野線	・大字青野、塔の前方面	児童数が少ない地区で、一人で帰ることも多い。日中から人通りも少なく、防犯上心配な箇所である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
32	明治小	9/18	見崎中野目線 漆山灰塚線	明治小学校から灰塚橋南側までの道路	主要地方道天童寒河江線を東進してくる車が主要地方道山形羽入線に入る際に、東北中央自動車道西町橋下の交差点の混雑を避けるため、迂回しようと小学校西の道路を通り交通量が多くなり学校小門付近が危険である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
			千手堂線	・渋江アンダーパス	登校時は、集団登校なので心配ないが、下校時、人通りも少なく、防犯上心配な箇所である。 別の中野目アンダーパスは比較的明るいので心配なし。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
34	楯山小	10/4	風間十文字線	・十文字橋	グループホーム「人生の楽園」脇の村山高瀬川に架かる十文字橋の幅が狭い。 また、歩道も狭く、歩道の緑石も低く、児童が車と接触する可能性があり危険である。新しい橋が出来ることを期待したい。	新しい橋の建設を計画	山形市	河川道路	平成35対策完了予定

35	高瀬小	10/11	二口旧道1号線	・下東山地区 ・大門川沿い道路	・ガードレールがない箇所があり児童が落ちないか心配である。また、増水時あふれる危険がある。	ガードレールの設置	山形市	道路維持	継続
36			下東山幹線	・下東山地区・二本道橋付近T字路、1300-4 十字路付近から二本道橋付近まで	・交通量が多く見通しの悪いカーブがある。冬場は、道路も狭くなり危険。また、歩道が狭く登下校が危険である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
37			下東山幹線 荒谷二本堂線	・下東山地区・村山高瀬郵便局から大森88-12 付近の県道東山七浦線の十字路までの通学路	・交通量が多く、道が狭い上に児童が歩く路側帯が非常に狭く危険である。冬場は、さらに道幅が狭くなる。また、今年度から下校時に横断歩道のないところで児童が横断する箇所があるため危険である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
38	山寺小	9/18	主要地方道山形山寺線	・宮崎551～600の歩道 ・宮崎567のT字路市道 ・宮崎～芦沢間山寺橋	・道路がカーブになっている上に歩道が狭くて危険。特に、冬季の凍結時。 ・道路の下り坂カーブになっている所に横断歩道があり、見通しが悪く、危険。冬季はさらに危険が増す。 ・宮崎T字路から芦沢地内にかけて、白線が薄いと、歩道と車道の区別がつきにくく、危険。	歩道拡張工事【山寺工区】	山形県	道路	継続
39			主要地方道山形山寺線 山寺川原町線 中嶋線	南院～川原町 ・南院4284十字路市道 ・川原町4416T字路 ・バス停(山寺駅前横断歩道)	・馬形方面からの道路が下り坂になっていてスピードを出してくる車がある。見通しの悪い交差点。(横断歩道を要望して、路面標示済み) ・観光シーズンには交通量が多く、大型バスなども通るため危険。また、歩道が狭く、車道に出ないと左右確認ができない。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
40			宮崎南院線	・山寺橋	・欄干が低く、転落の危険。特に降雪時。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
41			千手院線	・大字山寺4445～4447 ・仙山線ガード下	・道幅が狭く、見通しが悪いので、危険。クランク状になっているので、自動車カーブの内側に寄ってくる。	草刈の実施(業者委託)	山形市	自治会等	平30対策済
42			東沢小	10/19	坊原東山形線 内山川線	・東沢コミュニティーセンター付近	停止線が消えており、危険である。	停止線・止まれ文字塗り直し	警察
43	坊原東山形線 県道宝沢・防原線	・学校前から西に向かって釈迦堂の法来寺 付近など学区全般			外側線が消えかかっている。また、樹木が路上にはみ出し歩行者の妨げになっている。	外側線引き直し 樹木伐採の依頼	山形市	道路維持	平30対策済
44	滝山小	9/19	松山上桜田線 福ノ神中央線 福ノ神1号線 小立8号線	・山形市平清水二丁目4番地平清水公園付近	校門前の歩道が危険なため、昇降口北側の神社脇を通過して登下校している。公園前の十字路は山交バスのバス停もある広い道路で交通量も多い。横断歩道があれば安全に渡ることができそうである。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
45			松山上桜田線 平清水線 千歳山山麓線	・山形市大平清水 丹羽鉄工所付近	常に交通量が多い。朝は交通指導員に安全指導してもらっているが下校時心配である。横断歩道があれば安全に渡ることができそうである。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
46			松山上桜田線 福ノ神中央線	・小立四丁目15-21付近のT字路	下校時に西から東に向かって学童等に帰る児童が多いが、横断歩道や一時停止線がなく危険である。	横断歩道設置のため交通量、歩行者数の調査が必要 通学時の安全指導の徹底	警察 教育	山形署 学校	継続 継続
47	桜田小	10/23	桜田環状線 桜田東1号線	・学校北側T字路 ・桜田東1丁目から桜田東2丁目東に行く道路	・牛角から東に行く道路の延長であり、T字路から東は道幅も狭くなっている。しかし、制限時速が40kmとなっており、児童の通学路にもなっており、危険である。 国交省:生活道路安全対策事業との連携 その他、学校周辺生活道路の安全対策	国交省、警察との連携、路面標示等対策の検討 交通指導員による交通安全指導 ゾーン30の検討	山形市 山形市 警察	道路維持 市民 山形署	継続 継続 継続
48	宮浦小	10/22	権沢街道線 上権沢沼木明神前線	上権沢地内押しボタン式信号付近	下校時に押しボタン式信号から東に向かう児童が、信号を北に渡り、東に向かうが、途中で歩道が途切れてしまう。押しボタン信号を渡らずに東に向かうように、東西にも横断歩道があれば、ずっと歩道を歩くことができ、安全と思われる。中学生は登校時にもこの場所を横断している。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
49			県道下原山形停車場線 志戸田沼木明神前線	・下飯塚橋から飯塚街道の横断	交通量の多い飯塚街道は、歩行する距離をできるだけ短く、さらに横断歩道を横断するように通学路を決定している。この下飯塚橋から飯塚街道に向かうと、横断歩道が木村焼肉店の所なので、飯塚街道に出たところが右側に民家の塀があり、とても見通しが悪く、街道に出て歩き出すと大変狭く、大型車が来たり、対向車とのすれ違いがあつたりすると、接触事故や巻き込み事故になりやすく、大変危険である。	安全指導の徹底 通学路の変更等の検討 外側線の塗り直し	教育 山形市	学校 道路維持	継続 平30対策済
50			飯塚西1号線	焼肉木村から南側の通り	飯塚街道から給食センター側への抜け道となっている。交通量も多いし、スピードを出す車も多い。外側線やスピードの標識もない。	外側線の設置 通学時の安全指導の徹底	山形市 教育	道路維持 学校	平30対策済 継続
51	蔵王一小	10/22	県道十日町山形線	・飯田5-5-48 セブンイレブン前からヤナセまで	車の出入りが多く、横断歩道等通行のための補助が必要である。また、ヤナセまでの歩道がとても狭く危険である。	路面標示等の設置検討(学校の要望を受けて)歩道整備の検討【飯田工区】	山形県	道路	継続

52	蔵王二小	10/17	主要地方道蔵王公園線 蔵王秋葉橋線 戸川田線	・半郷公民館前横断歩道(山形市蔵王半郷45)	蔵王温泉までの幹線道で交通量が多く見通しが悪い。	横断歩道部に路面標示を設置	山形県	道路	平30対策済
						PTAと連携した通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
53	蔵王三小	5/18	市道蔵王総合グラウンド線	・蔵王体育館～蔵王第三小・第二中学校	グリーンベルトのペンキが消えかけており、分かりにくくなっている。	グリーンベルト等の塗り直し	山形市	道路維持	平30対策済
54	南山形小	9/19	県道170号 蔵王成沢長谷堂線	・大字谷柏JAやまがた山形南支店前無信号T字路	朝夕の交通量が多く、西側へのカーブにより見通しが悪い。近くに市児童施設の建設も予定されており、更なる交通量の増加も見込まれる。押しボタン式信号機の設置が望まれる。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
小松原北線 蔵王停車場西通線			・山形市松原字江向 (ウンノハウス分譲地内道路)	住宅地分譲に伴い、低学年児童の増加が続いている。朝の登校時間帯は、地区内への企業や工場へのトラックや大型車の出入りがある上に、通勤の抜け道にもなっていて、スピードを出す車も多く見られる。一部に柵のある歩道が設置されたり、歩道ゾーンが色分けされたり、道幅の拡張がなされるなど改善が進んでいるが、児童の数や交通量を鑑みるに、柵のある歩道の延長や増設などの対策が望まれる。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続	
松原下谷柏線			・下谷柏地区の児童の登下校	下谷柏地区からの児童の登下校時、田んぼの真ん中を通るので、周辺に民家もなく、防犯上心配な箇所である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続	
57	みはらしの丘小	10/18	松原四谷線	・上山市と境目のソーラー基地周辺	上山方面より登下校している児童について、ソーラー基地周辺には住宅地もなく、防犯上心配な箇所である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
58	本沢小	10/31	県道蔵王成沢長谷導線 前明石須刈田線	・山形市大字長谷堂1024-1付近手押し信号の路面	手押し信号付近の路面が窪んでおり、雨が降ると大きな水たまりとなる。そのため、信号ボタンも押し辛く、信号を待つときも、ボタンを押して後ろに下がると水たまりに入るため、道路に近づくように待つ事になってしまう。	パッチングで路面勾配を修繕し、水たまりを解消	山形県	道路	平30対策済
菅沢湯田線			・山形市長谷堂、西向地区から漆房地区にかけてのR348沿いと農道	子供が一人になったときに周囲の目(人・車)が少ない。防犯上心配な箇所である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続	
菅沢湯田線 菅沢替所線			・山形市長谷堂、本沢集荷場からすげさわ団地入り口まで	子供が一人になったときに周囲の目(人・車)が少ない。防犯上心配な箇所である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続	
61	西山形小	10/4	菅沢替所線 柏倉富神線	大門坂 ・山形市大字柏倉879	丁字路。西側の道路が急な坂になっている。学校南側の大川橋の幅が狭く、通学する際、危険である。	ハードの改修が難しいため、危険状況の周知及び安全指導の徹底	教育	学校	継続
62			門伝南線	・山形市大字門伝1062交差点	広い道路に出る際に見通しが悪い。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
63			宿田地蔵堂線	山形市大字柏倉43丁字路	西部児童館(学童クラブ)からの道路が狭く坂道になっている。見通しも悪い。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
64	村木沢小	9/18	的場学校線	・山形市大字村木沢字佐野	道が細く、ガードレールがなく、危険な状況。これまでも報告を続けている。ガードレールの設置は難しく、安全指導を継続。途中に架かる橋が狭く、冬期間は特に危険。欄干の脇から落下の危険。	危険箇所途中の側溝に蓋の設置(H31完成予定)	山形市	道路維持	平31 対策予定
65			村木沢小学校線	・学校北東側道路	横断が必要であるが、横断歩道などはない。見通しが悪い。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
66			若木出塩上宿線	・山形市大字村木沢、学校北側T字路	横断が必要であるが、横断歩道などはない。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
67			川原前悪戸線 西部工業団地村木沢線	・ファミリーマートへ向かう交差点	朝、ボランティアで指導する方がついているが、下校時は誰もつけない。交通量が多く、横断が大変である。現在、北側が工事のため通行できないが、工事が終了すると、さらに交通量が増えると思われる。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
68			若木出塩上宿線 学校大性寺若木線	山沿いの若木方面の道路	若木地区からの児童が登下校で利用するが、街灯はあるものの、周辺には途中、民家もなく、防犯上とても心配な箇所である。	通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続
69	大曽根小	9/18	県道下原山形停車場線 変所下原線	・古館255番地前の横断歩道	信号のない勾配のある道路で、車のスピードが出やすい。横断歩道を示す人形が設置してあるが、運転手からは認識しづらい。また、お歌歩道自体も白線が消えかかっており、安全とは到底言い難い状況である。	外側線の引き直し	山形県	道路	継続
						通学時の安全指導の徹底	教育	学校	継続